

簡単スタートガイド

TX-NA5009

1. 付属品

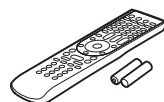
ご使用前に、次の付属品がそろっていることを確かめください。

リモコンと乾電池 2 個 (単 3 形、R6)

スピーカーコード用ラベル

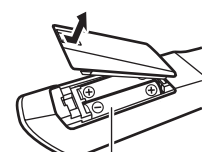
電源コード

測定用マイク

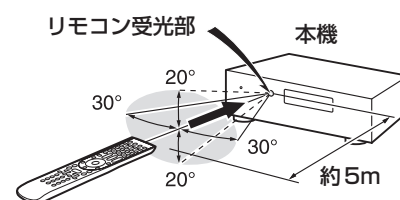


取扱説明書 / 簡単スタートガイド (本書) / 保証書 / オンキヨーご相談窓口・修理窓口のご案内 / ユーザー登録カード

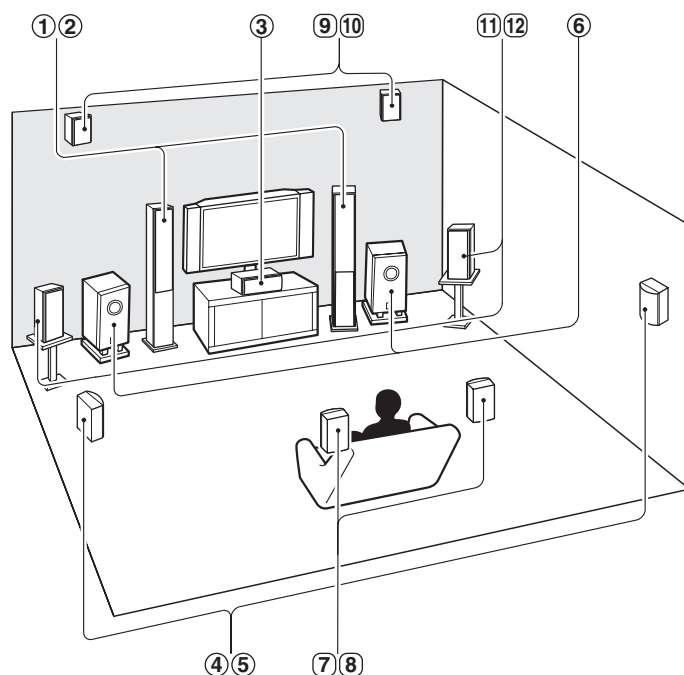
リモコンの使いかた



電池 (単 3 形、R6)



2. スピーカーを接続する



- ① ② フロントスピーカー
- ③ センタースピーカー
- ④ ⑤ サラウンドスピーカー
- ⑥ サブウーファー
- ⑦ ⑧ サラウンドバックスピーカー
- ⑨ ⑩ フロントハイスピーカー
- ⑪ ⑫ フロントワイドスピーカー

再生できるスピーカー組み合わせの例です。

5.1 チャンネル再生の場合：

① ② ③ ④ ⑤ ⑥

7.1 チャンネル再生の場合：

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ + ⑦ ⑧

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ + ⑨ ⑩

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ + ⑪ ⑫

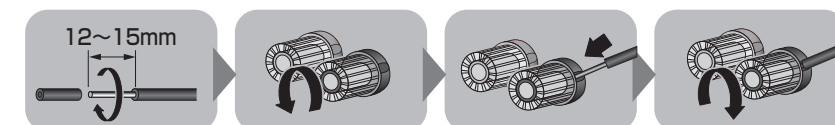
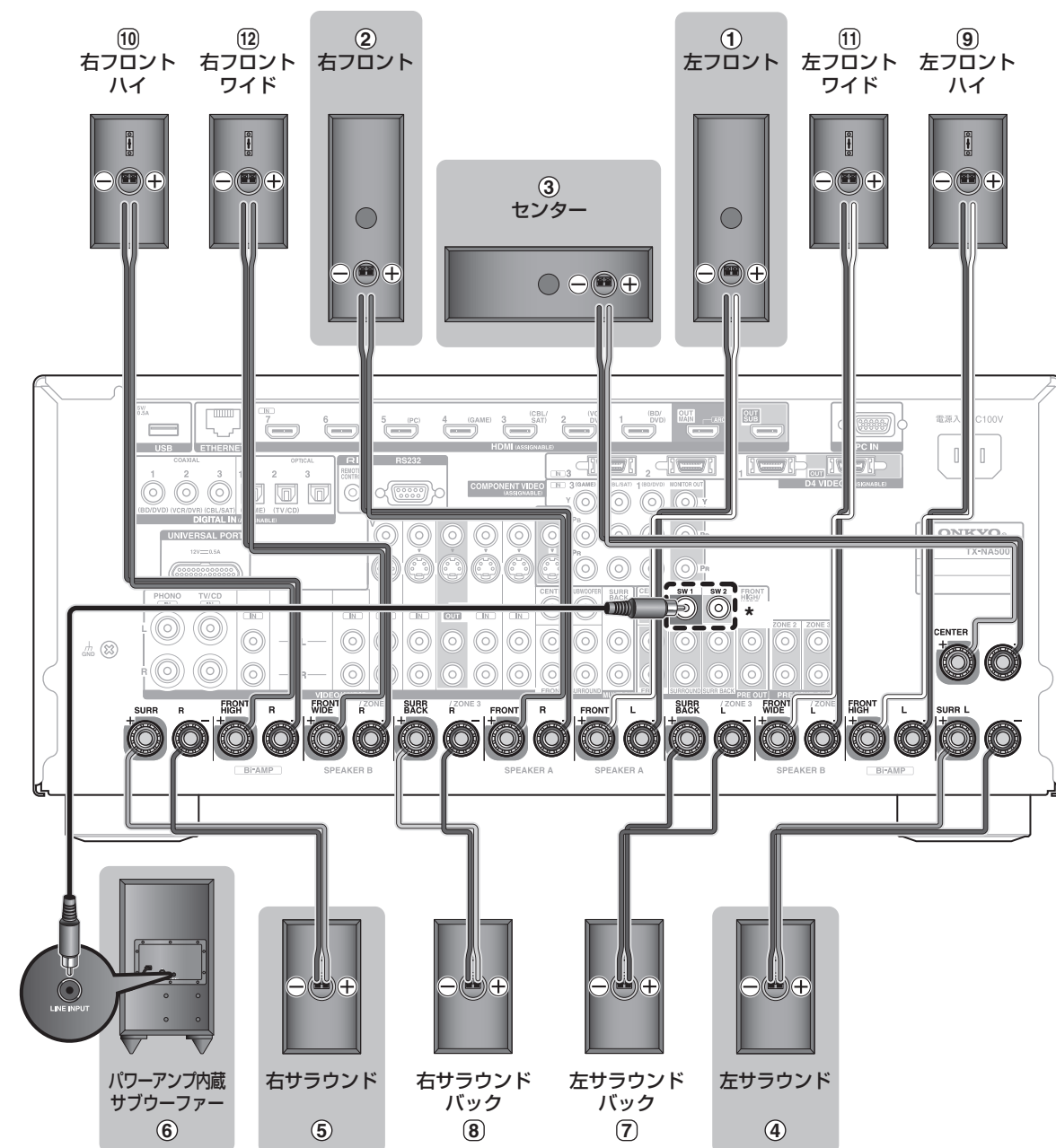
9.1 チャンネル再生の場合：

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ + ⑦ ⑧ + ⑨ ⑩

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ + ⑦ ⑧ + ⑪ ⑫

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ + ⑨ ⑩ + ⑪ ⑫

5.1 チャンネル再生をするときは、① ② ③ ④ ⑤ ⑥ を接続してください。

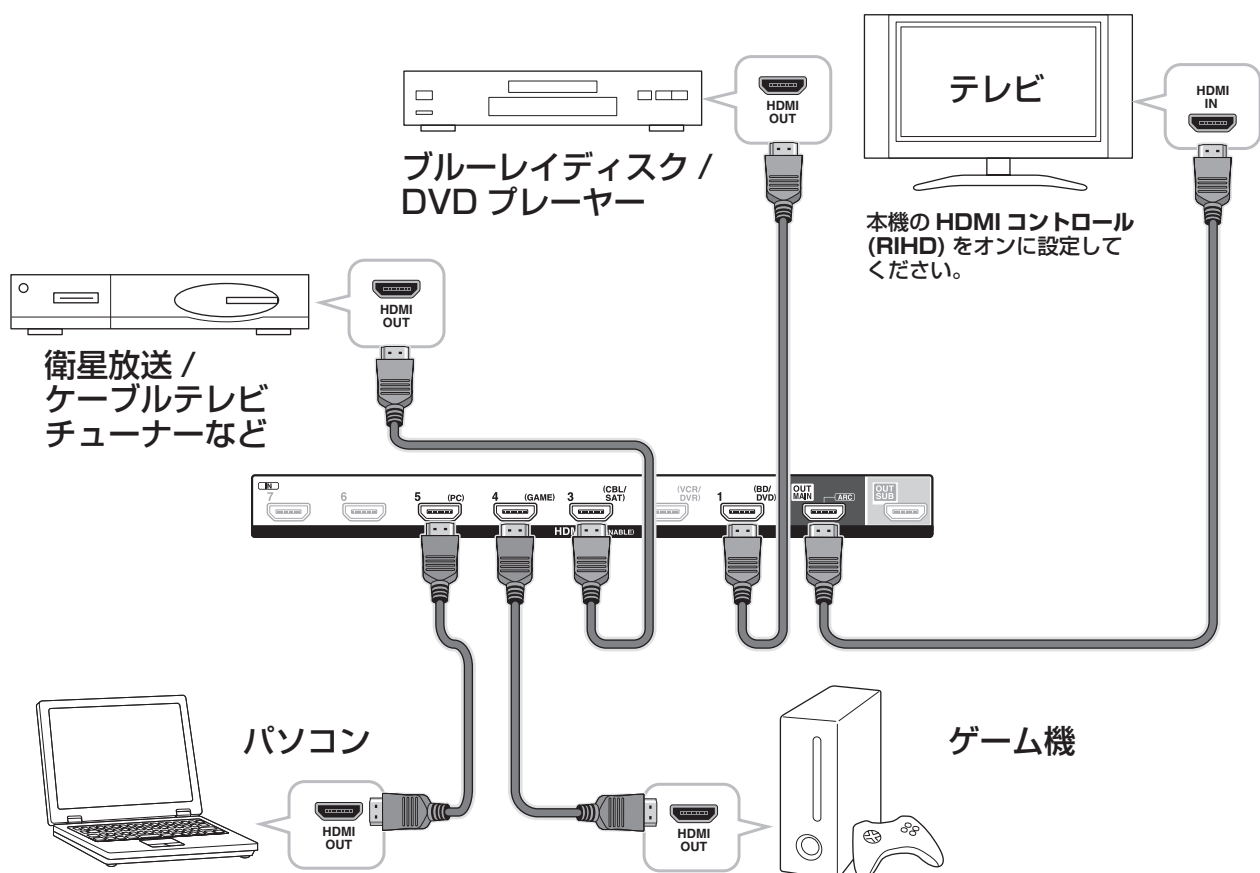


*SW1、SW2 PRE OUT 端子は、それぞれレベルと距離を設定できます。サブウーファーを 1 つだけ使用するときは、SW1 PRE OUT に接続してください。



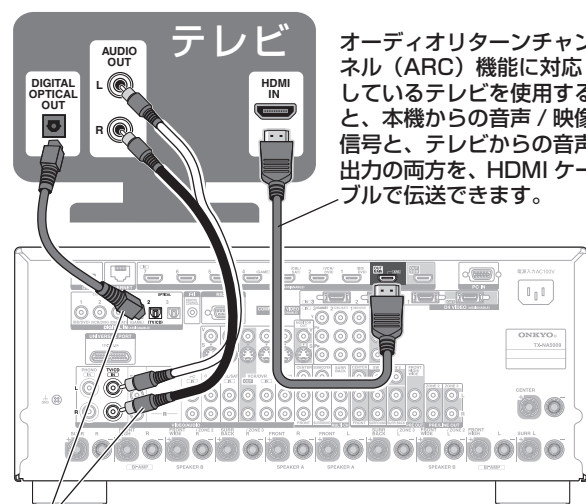
3. 外部機器を接続する

AV 機器を HDMI 接続する



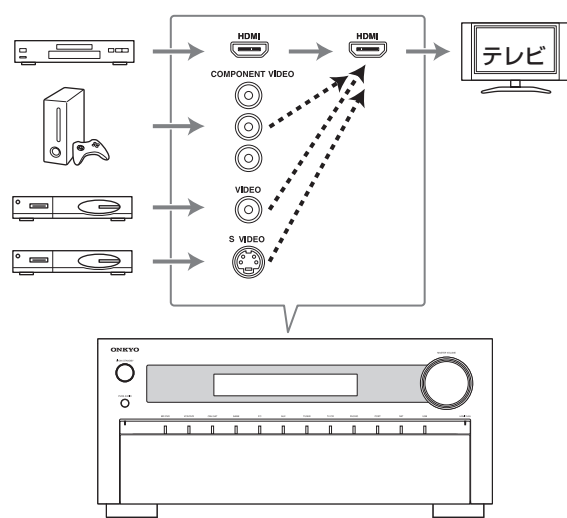
各端子 (BD/DVD、GAME など) に接続した機器は、前面パネルの同じ名称の入力切換ボタンで選べます。これらのお買い上げ時の設定は変更できます。詳しくは取扱説明書を参照してください。

■ テレビの音声を本機で聴く (任意接続)



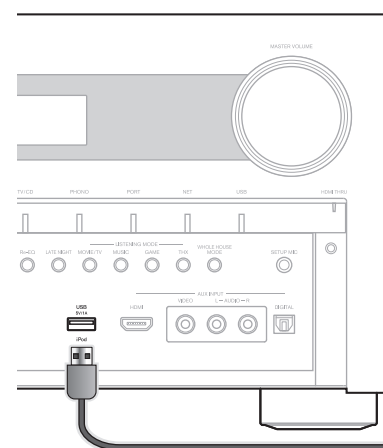
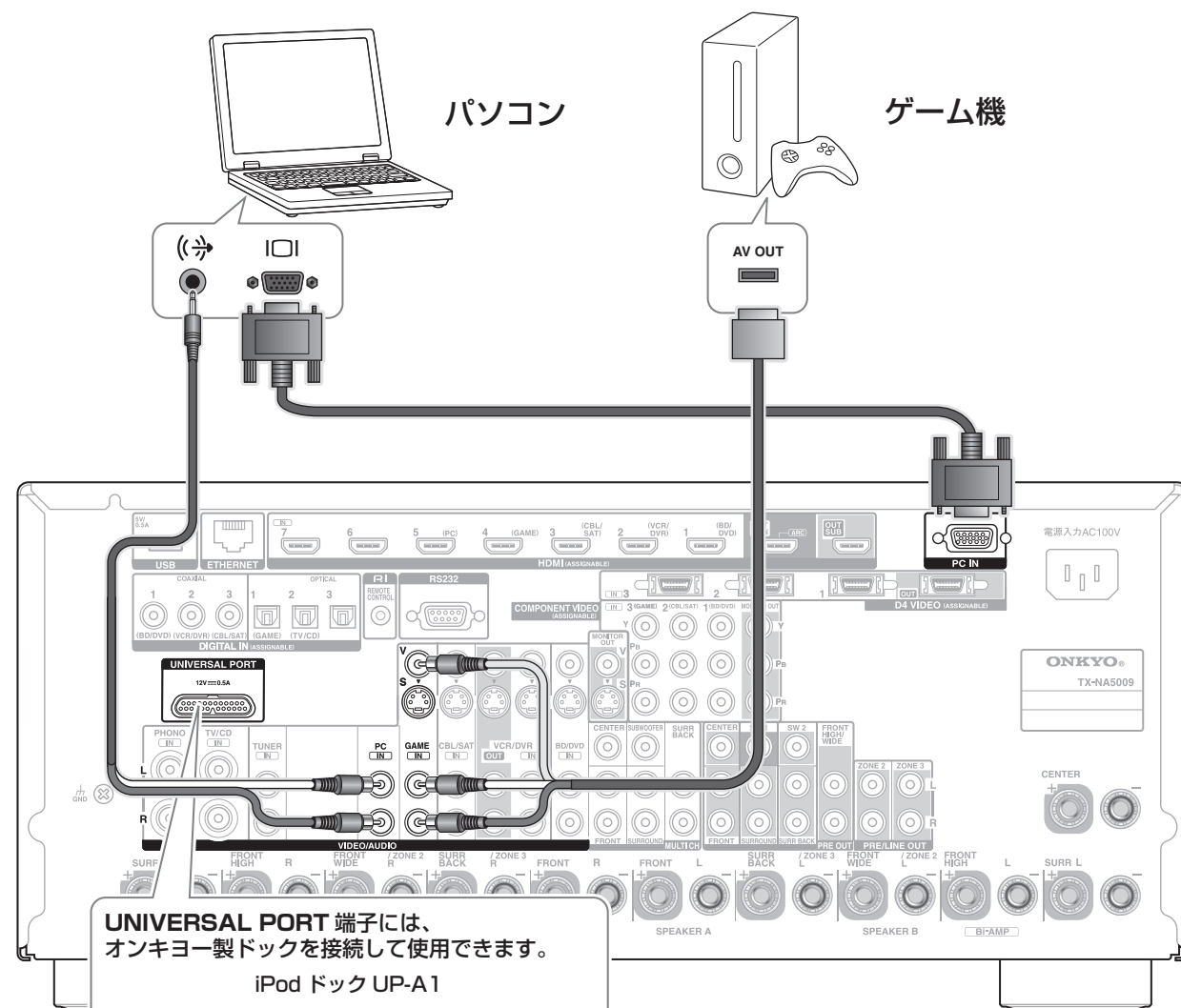
テレビにあった音声接続を選択してください。

■ 映像信号を HDMI 出力する



HDMI ケーブルで本機の HDMI 出力端子にテレビを接続すると、ビデオ、S ビデオ、D 端子 (またはコンポーネント) の各映像入力信号を変換して HDMI 出力端子から出力できます。

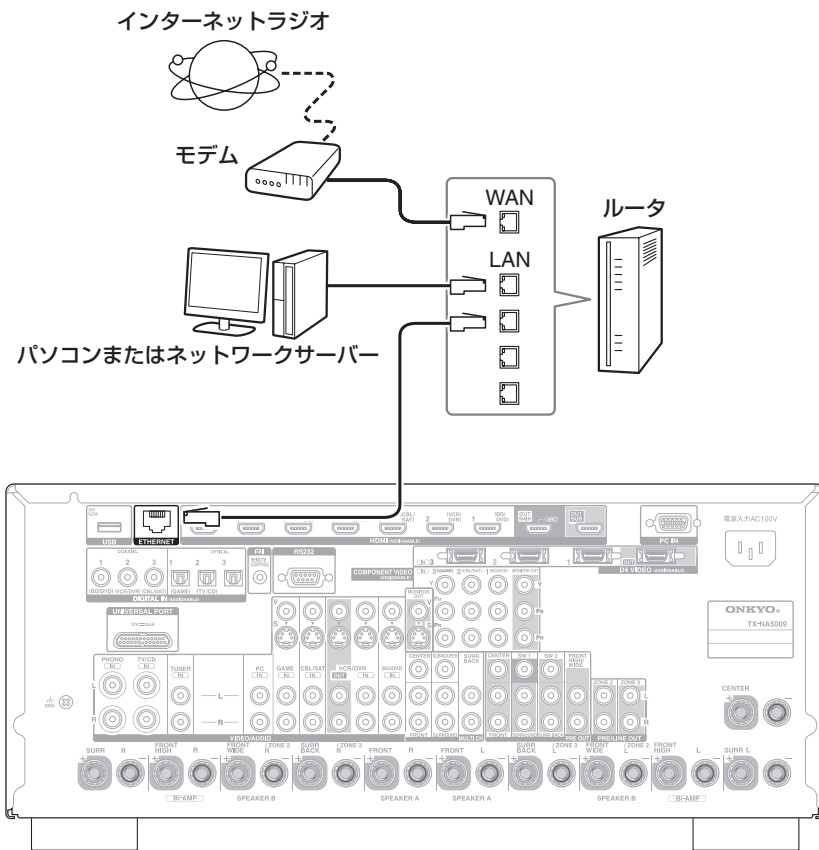
AV 機器を HDMI を使わないで接続する



本機と HDMI 接続 (HDMI OUT MAIN) したテレビにコンテンツ情報が表示され、画面を見ながら選択および操作ができます。

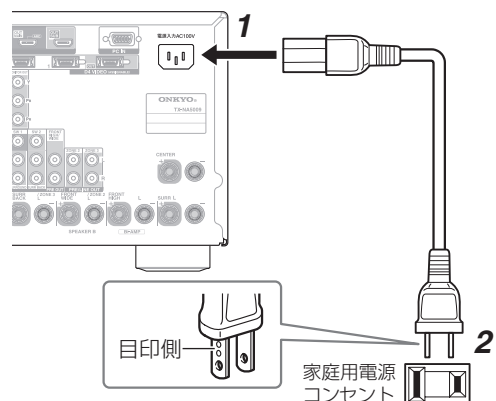
4. ネットワーク機器の接続（任意接続）

ネットワーク機器がそろったら、以下のように接続して、ホームネットワーク（LAN）を構築します。



5. 電源コードを接続する

- 1 付属の電源コードを、本機の電源入力 AC100V 端子に接続します。
- 2 電源コードをコンセントに接続します。



電源コードを接続する前に

- すべての接続が完了していることを確認してください。
- 付属の本機専用電源コード以外は使用しないでください。
- 家庭用電源コンセントに電源プラグを差し込んだ状態で、電源入力 AC100V 端子から電源コードを抜くと、感電する可能性があります。電源コードを接続するときは、最後に家庭用電源コンセントに接続し、抜くときは最初に家庭用電源コンセントから抜いてください。
- 本機の電源を入れると、瞬間的に大きな電流が流れて、コンピューターなどの機器の動作に影響することがあります。コンピューターなど、繊細な機器とは別系統のコンセントに接続することをおすすめします。

より良い音で聴いていただくために

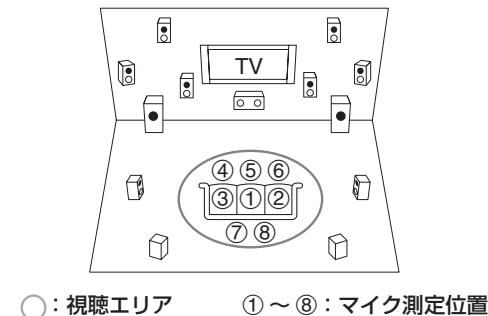
本機の電源コンセントは極性の管理がされています。電源プラグの目印側を、家庭用電源コンセントの溝の広い方に合わせて差し込んでください。家庭用電源コンセントの溝の長さが同じ場合は、どちらを接続してもかまいません。



- 電源コードをコンセントから抜くときは、本機の主電源をオフにしてから抜いてください。

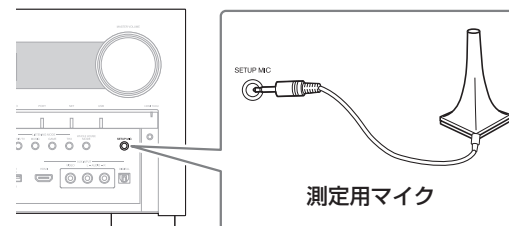
6. 自動スピーカー設定を使う（任意設定）

付属の測定用マイクを使って、自動的にスピーカーの数、音量レベルの調整、各スピーカーの最適なクロスオーバー周波数、および視聴位置からの距離を測定します。
また、部屋の中の様々な環境により生じる音のひずみを補正しますので、クリアでバランスのよい音になります。
自動スピーカー設定には 2 種類の測定方法があります：
「Audyssey 簡単測定」、「Audyssey MultEQ® XT32 通常測定」。
• 「Audyssey 簡単測定」は 1 ヶ所の測定位置から視聴環境を構築します。
• 「Audyssey MultEQ XT32 通常測定」は最大 8 ヶ所の測定位置から視聴環境を構築します。
測定箇所が多いほど、よりよい視聴環境を構築できます。
最適な視聴環境を構築するためには、8 ヶ所での測定をお勧めします。設定に必要な時間は 1 ヶ所で約 2 分、8 ヶ所で約 20 分かかります。スピーカーの数によって時間は変わります。



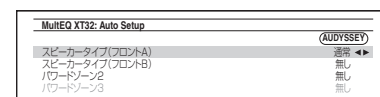
測定手順

- 1 本機の電源と、接続しているテレビの電源を入れる
テレビの入力を、本機に接続した入力へ切り換えてください。
- 2 付属の測定用マイク（マイク）を、測定位置 ① に設置してから、マイクのプラグを、本機の SETUP MIC 端子に接続する



メニューが表示されます。

- 3 設定が完了したら、ENTER ボタンを押す
これらの設定について、詳しくは取扱説明書を参照してください。



- 4 サブウーファーの音量レベルを 75dB に調整し、ENTER ボタンを押す
サブウーファーからテスト音が出ます。サブウーファーの音量を調整してください。
• お使いのサブウーファーに音量調整がない場合は、画面に表示される音量レベルは無視して、ENTER ボタンを押して次の手順に進んでください。

ご使用になる前に

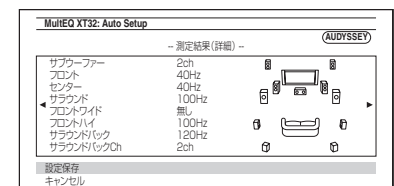
- この機能を使用する前に、使用するすべてのスピーカーを接続してください。
- ヘッドホンを接続していないか確認してください。
- 接続したスピーカーの中に、1 台でも 4 Ω 以上 6 Ω 未満のスピーカーがある場合は、測定を開始する前に「インピーダンス」設定を変更してください。詳しくは取扱説明書を参照してください。

- サブウーファーの音量調整を最大まで上げても、画面に表示される音量レベルが 75dB よりも低い場合は、ENTER ボタンを押して次の手順に進んでください。
- サブウーファーを 2 台使用する場合、この手順をもう一度くり返してください。

- 5 ▲/▼ ボタンを押して「Audyssey 簡単測定」または「Audyssey MultEQ XT32 通常測定」を選ぶ

- 6 ENTER ボタンを押す
接続したスピーカーからテスト音を出しながら、マイクで測定します。
 - 測定中は、部屋をできるだけ静かにしてください。
 - 携帯電話は（使用中でなくても）電源を切るか、すべてのオーディオ機器から離れた場所に置いてください。
 - 自動スピーカー設定中は、話したり、スピーカーとマイクの間に立ったりしないでください。
 - 測定中はマイクを抜かないでください。測定が中止になります。

- 7 ▲/▼ ボタンで「設定保存」を選び、ENTER ボタンを押す
計算結果を保存して終了します。



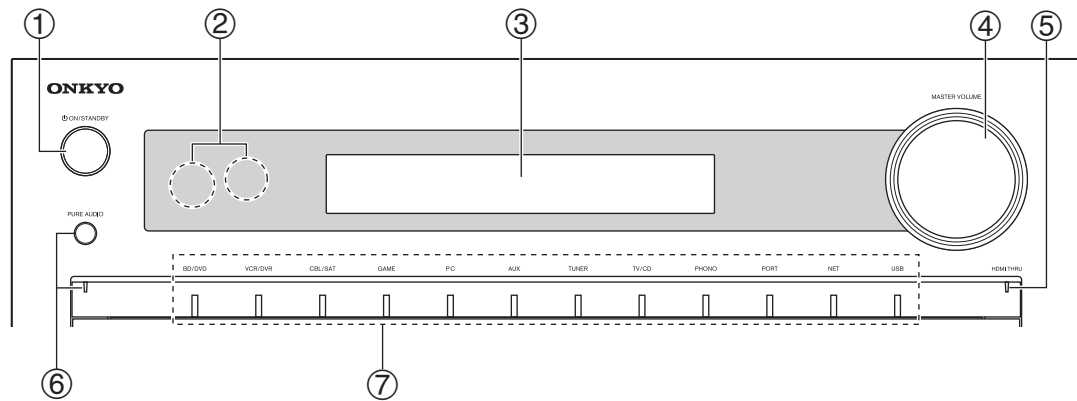
- 8 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して設定を変更する
これらの設定について、詳しくは取扱説明書を参照してください。

- 9 ENTER ボタンを押す

- 10 マイクを取り外す

7. 各部名称

前面パネル



入力切換の各ボタン（BD/DVD、GAME など）は、後面パネルの同じ名称の端子からの入力に切り換えます。これらのお買い上げ時の設定は変更できます。詳しくは取扱説明書を参照してください。

- ① 電源のオン / スタンバイを切り換えます。
- ② リモコンからの信号を受信します。また、リモコンへ設定データを送信します。
- ③ さざまな情報を表示します。
- ④ 音量を調整します。
- ⑤ HDMI スルー機能が有効になっているときに点灯します。
- ⑥ リスニングモードを Pure Audio にします。リスニングモードが Pure Audio のとき、インジケータが点灯します。
- ⑦ 入力を切り換えて、再生する機器を選びます。選択している入力のインジケータが点灯します。

前面パネルの下部をゆっくりと押して、開けてください。

